国際ロータリー第2820地区

古河ロータリークラブ週報 18

Rotary

2022−2023 塚田 晴夫年度　クラブテーマ

「chance to try ～挑戦するチャンス～」

「七福神」河鍋暁斎

2022-2023年度
国際ロータリー会長
ジェニファー・ジョーンズ

イマジン ロータリー

2022-2023年度
国際ロータリー第2820地区
大野　治夫　ガバナー

地区スローガン
enjoy life ～人生を楽しむ～

■設　立：1966年(昭和41年) 7月7日
RI加盟承認 1966年8月30日(754番)
スポンサークラブ土浦南ロータリークラブ
初代会長 井上 延太郎、幹事 岩崎 清
■事務所：〒306-0234 古河市上辺見2683 阿久津 理
TEL:(0280)31-6114　FAX:(0280)31-6104
e-mail:syaro-ak@mh.point.ne.jp
■例会場：〒306-0023 古河市本町1-3-9
常陽銀行 古河支店3階
TEL:(0280)32-3131(代表)
〈臨時例会場〉古河商工会議所
■例会日：毎週金曜日(第5金曜日は無し)
■会　長：塚田 晴夫(57代)
■幹　事：阿久津 理
■会員数：正会員51名
■発　行：会報・雑誌委員会 鈴木 敏雄 委員長
e-mail:tosuzuki@koganet.ne.jp
■公式HP：https://koga-rotary.org/

第2679回例会 2023年2月10日㈮

本日の例会プログラム

○ 月初めのお祝い
○ 卓話「イニシエーションスピーチ」
　卓話者　野村　一成　君
　　塩谷　和宏　君

次回の例会プログラム 2月 17日㈮

○ 卓話「確定申告について」
　卓話者：山本　隆行氏
　　山本隆行税理士事務所

第2678回 2023年2月4日 移動例会報告「第４分区IM」

国際ロータリー第2820地区第４分区
2022-2023年度　インターシティーミーティング
日時：令和５年２月４日㈯　PM1：30～6：00
会場：境町／ウェディングベルさかい
ホスト　境ロータリークラブ

挨　　拶

【来賓・クラブ紹介】
小林　正男
第４分区ガバナー補佐

【ガバナー挨拶】
大野　治夫　ガバナー

【序言】
髙橋　賢吾
IMリーダー

講　　演

天からの宿題2023
～癸卯四録木星歳の考察～

一般財団法人　東洋運勢学会　会長
三須（みす）　啓仙（けいせん）　先生

一般財団法人東洋運勢学会は人生の成功に必要と言われる「運鈍根」の要素の中でも、特に「運」についての知見を深め、その正しい知識の普及を通して運勢学を人生の幸福に役立てて頂きたいと願っております。

その目的に資するため、長年にわたり『九星幸運歴』（徳間書店刊）を編纂して参りました。

この度は、皆様の今年をより良い歳にして頂くために『九星幸運暦』を積極的に活用して頂きたく、暦の見方と解説とともに、運勢学的に分析した令和五年とその過ごし方を「天からの宿題2023・癸卯四録木星歳の考察」と題して講演をさせて頂きます。

◇ プロフィール ◇

一般財団法人東洋運勢学会会長。聖徳會主宰。
東洋運勢学の権威であった父、故・三須啓仙より正統運勢学を学び、特に数令姓名学、印章相学においては、聖徳会の後継として一子相伝の奥義を伝授される。運勢学を人々の幸運に役立てるため、1976年に発足した東洋運勢学会の会長に父の跡を継ぎ就任。後に一般財団法人として登記。一般財団法人東洋運勢学会は人生の成功に必要と言われる「運鈍根」の要素の中でも特に「運」についての知見を深め、その正しい知識の普及を通じて運勢学を人生の幸福に役立てて頂きたいと願っている。
自分自身の仕事を「ライフアナリスト（登録商標）」と位置づけ、姓名学、気学、気学傾斜法を駆使した鑑定は、顧客の厚い信頼を得ており各界に多くのファンを持つ。
源真里（みなもと・まり）のペンネームでも活躍。
毎年発行される『九星幸運歴』（徳間書店）の執筆・編集は20年以上。日々の運勢と開運の指針を読者に発信し続けている。
『姓名分析―運の不思議を解き明かす』『暦の力で運を興す興運のススメ』（説話社）ほか著書多数。

クラブ発表

「笑顔あふれるロータリー活動」
古河ロータリークラブ　五十嵐　順

私たち古河ロータリークラブでは昨年度より古河公方公園内に花ももの苗木を植樹しています。公園内には1500本ほどの花ももの木が植えられ、さまざまな種類の木が、たくさんの花を咲かせることから、毎年開催される「桃まつり」には古河市内はもとより遠方からもたくさんのお客様が花ももを楽しみにお越しになります。

しかし花ももの木は成長が早く花付きも良いのですが、木の寿命が30年程度と短く定期的な植え替えが必要となります。古河公方公園も最盛期には2000本を超える花ももの木がありましたが、年々その数を減らし現在に至っています。この状況をなんとか改善したいと私たち古河ロータリークラブでは古河市公園緑地課の皆さんと協議を重ね、2820地区の補助金を頂くことで30本程度の花ももの苗木を植樹することができました。

植樹贈呈式には2820地区新井ガバナーをお招きし、針谷力古河市長や公園緑地課の皆さんにもご出席いただいて和やかな雰囲気の中、古河ロータリークラブ坪野潔会長から針谷力市長へと目録が手渡されました。古河クラブのメンバーの顔には笑顔があふれ、事業の成功を喜びあいました。３月から開催される「桃まつり」には私たちが植樹をした花ももの木も色とりどりのたくさんの花をつけ、来園者の皆さんを笑顔にしてくれることでしょう。

コロナ禍でさまざまなイベントや事業が中止や延期となる中、感染の拡大に気をつけながら公方公園で花ももを楽しむことは沈みがちな気持ちを吹き飛ばし、みんなが人生を楽しむひと時を与えてくれると思います。「エンジョイ life～人生を楽しもう」私たち古河クラブのメンバーも今回の奉仕活動をエンジョイし、たくさんの来園者の皆さんと人生を楽しむ瞬間を共有できたことはとても素敵なことだと思います。花もも2000本の復活を目指し今年も花もも苗木植樹事業を行います。

この他、古河クラブでは年４回の親睦ゴルフコンペやゴルフ練習会も開催しておりますが、新年会やクリスマス会などがコロナ禍により中止となってしまったことは残念でなりません。

以上、古河ロータリークラブの活動の一端を紹介させていただき、今回の発表とさせていただきます。

講　評

髙橋　賢吾　IMリーダー

総　評

大野　治夫　ガバナー

懇　親　会

ロータリー情報 Vol.18

ロータリー情報委員会　間下　保　委員長

「ロータリーの基本理念、声明」

まず、題名が似ているので、混同しそうですが、「ロータリーの目的」は国際ロータリー定款第３条に記されています。
「クラブの目的」はロータリークラブ定款第３条に記されています。
そして具体的な「重点分野」は７つ。

・平和構築と紛争予防
・疾病予防と治療
・水と衛生
・母子の健康
・基本的教育と識字率向上
・地域社会の経済発展
・環境（2021年７月より追加）

また、2024年までの戦略的「優先事項」は
「より大きなインパクトをもたらす」
「参加者の基盤を広げる」
「参加者の積極的なかかわりを促す」
「適応力を高める」
だそうです。

ご意見、ご指摘は間下までお願いします。